

がくいんふくいんが
1か

私の現場で広がる 小学部福音化運動



Ⅱテモ 2:1~7 そこで、わが子よ。キリスト・イエスにある恵みによって強くなりなさい。多くの証人の前で私から聞いたことを、他の人にも教える力のある忠実な人たちにゆだねなさい。キリスト・イエスのりっぱな兵士として、私と苦しみをともしてください。兵役についていながら、日常生活のことに掛かり合っている者はだれもありません。それは微蕪した者を喜ばせるためです。また、競技をするときも、規定に従って競技をしなければ栄冠を得ることはできません。労苦した農夫こそ、まず第一に収穫の分け前にあずかるべきです。私が言っていることをよく考えなさい。主はすべてのことについて、理解する力をあなたに必ず与えてくださいます。

1. 小学生Remnantの持つべき姿勢があります

—直接聖書を開いてテモテが備えていた姿勢を調べて、まわりの人たちとフォーラムしましょう。

- 1) Ⅱテモ 1:4~5
- 2) Ⅱテモ 2:1~7
- 3) Ⅱテモ 3:14~17
- 4) Ⅱテモ 4:1~5

2. 両親が祈るべき小学部Remnant運動があります

1) 福音と*先天的条件 (使 3:1~12)

—福音によって生まれつき持っている条件が変わるように祈るべきです

2) 福音と*後天的条件 (Ⅱコリ 5:7)

—福音の中で、学んで知ったことが新しい枠になるように祈るべきです

3. 教師が祈るべき小学部Remnant運動があります

1) 小学生の時から三つの祭りを体験すべきです (使 2:1)

2) キリスト、神の国、聖霊の満たしを体験しなければなりません (使 1:1~8)

3) 伝道者の生活62が心に入るように、遊びや娯楽を通して助けることができます

- *先天的条件 生まれながら持っていること
- *後天的条件 学びながら身につけていくこと

れいはい

聖日(主の日)のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみこばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

05

聖日(主日)

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書
- 献金
- 筆記用具
- 子どもの祈りの手帳
- 週報を読む



タイトル

聖書箇所

今週握るみこば

今週の祈りの課題

	
<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>	<p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p> <p>-----</p>

これから経験するようになる
ちゅうとう ぶふくいん か うんどう
中等部福音化運動



創 37:1~11 あに かれ をねたんだが、ちち はこのことを 心に留めていた。(11)

1. 祈りの実践的な体験のために、必要なフォーラムがあります
 - 1) 私が遭遇した事件をもとに福音フォーラムをしましょう (使 1:1~8)
 - 2) 重要な現場について伝道フォーラムをしましょう (使 3:1~12)
 - 3) 霊的いやしについて祈りフォーラムをしましょう (創 37:1~11)
2. タラントを発見するために、必ず経験しなければならない契約があります
 - 1) ただです (使 1:1)
 - 2) 唯一性です (使 1:3)
 - 3) 再創造です (使 1:8)
3. 中等部ではどんな伝道者の生活62を整えるのか、友だちとフォーラムをしましょう

せいじつ しゅ ひ のために、
 れいはい じゅんび れいはい
 礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
 わたし せいかつ てきよう
 私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です
 かみ れい かみ れいはい もの れい
 神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
 れいはい
 礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

🕊 れいはいじかん ひつよう じゅんび
礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

せいしよ 聖書
 けんきん 献金
 ひっきようぐ 筆記用具
 こ いの てちょう 子どもの祈りの手帳
 しゅうほう よ 週報を読む



タイトル

せいしよかしよ
聖書箇所

こんしゅうにぎ 今週握るみことば

こんしゅう いの かだい 今週の祈りの課題

📖

🕊

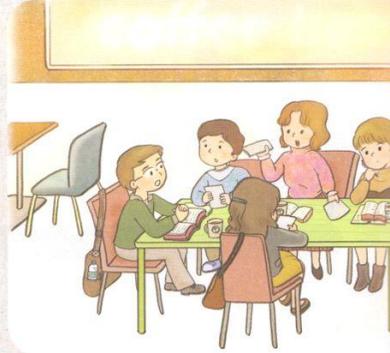
📖

🕊

📖

🕊

パウロを通して見る
だいがく ぶふくいん かうんどう
大学部福音化運動



使 19:8~10 それから、パウロは会堂に入って、三か月の間 大胆に語り、神の国について論じて、彼らを説得しようと努めた。しかし、ある者たちが心をかたくなにして聞き入れず、会衆の前で、この道をののしったので、パウロは彼らから身を引き、弟子たちをも退かせて、毎日ツラノの講堂で論じた。これが二年の間続いたので、アジャヤに住む者はみな、ユダヤ人もギリシヤ人も主のことは聞いた。

1. パウロは世界観を確立しました

- 1) サタンのくにを知っていました (ヨハ 16:12~16、Ⅱコリ 4:4~5)
- 2) 神のくにを知っていました (使 1:3、使 19:8~10)
- 3) 永遠のくにを味わって告白しました (ピリ 3:20)

2. 世の中に出ていく派遣の準備をしなければなりません

- 1) 成人式を通してタラントを確立しました
- 2) 使命式を通して専門性を確定しました
- 3) 派遣式を通して卒業以降の世の中をあらかじめ経験しました

3. 世界をリードする準備をし終えました

- 1) 伝道者の生活 62 を通してリーダーシップを整理しました
- 2) この世に与える答えを持っていました
- 3) この世の証人となる準備をしました

聖日 (主の日) のために、
礼拝の準備をして礼拝をささげみことばを
私の生活に適用することまで、すべてが礼拝です

26
聖日 (主日)

神は霊ですから、神を礼拝する者は、霊とまことによって
礼拝しなければなりません。(ヨハネ 4:24)

礼拝時間に必要なものを準備できたかチェックするのに使ってください

- 聖書
- 献金
- 筆記用具
- 子どもの祈りの手帳
- 週報を読む



タイトル

聖書箇所

ごんしゅうにき 今週握るみことば

ごんしゅう いの 今週の祈りの課題

Blank lined area for writing reflections and prayers.